

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県 早島町

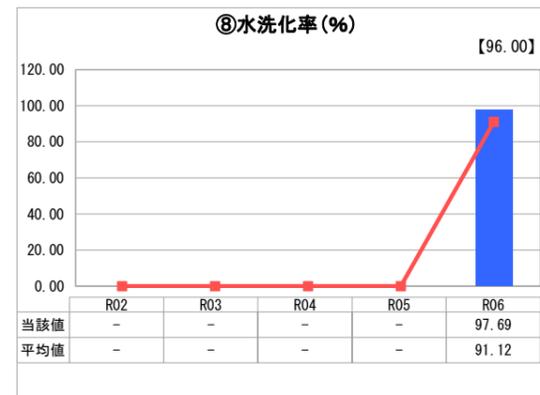
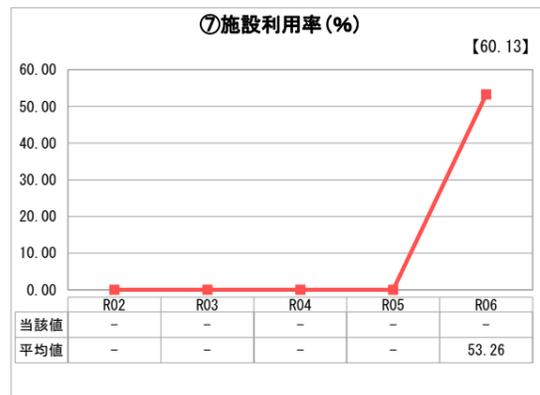
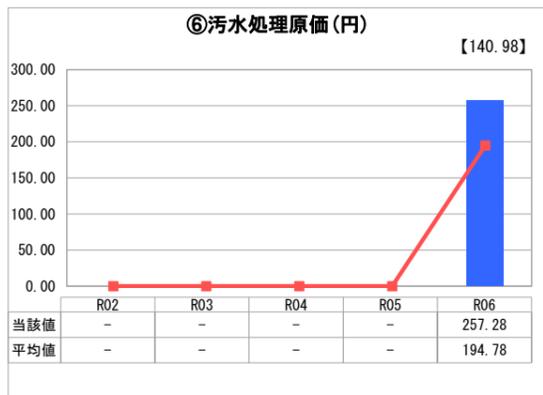
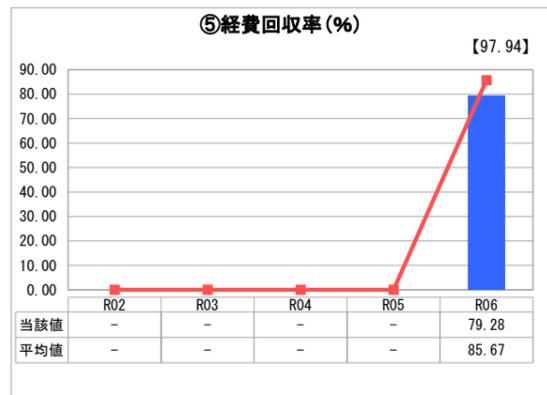
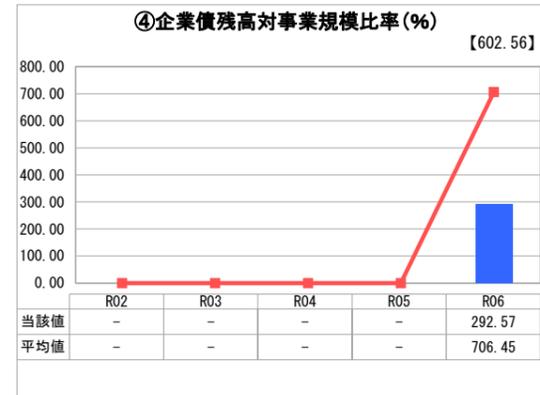
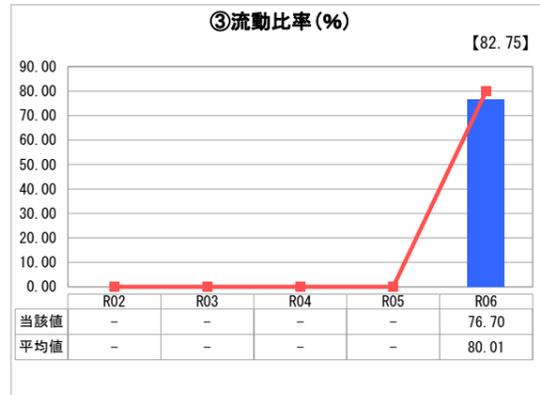
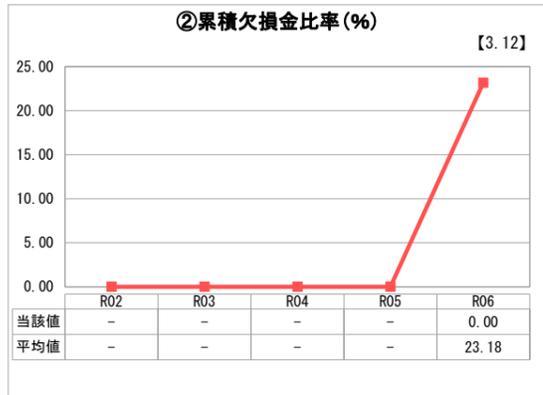
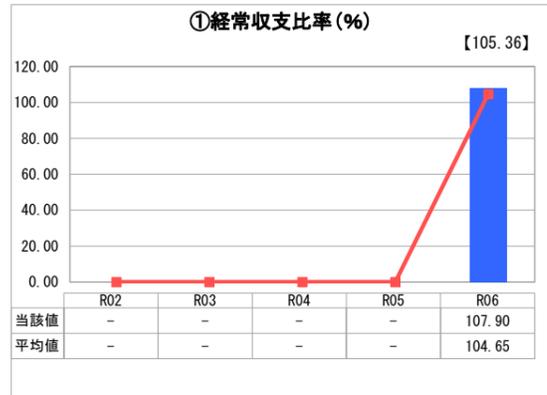
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	84.24	98.42	65.30	2,864

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,748	7.62	1,672.97
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,572	5.23	2,403.82

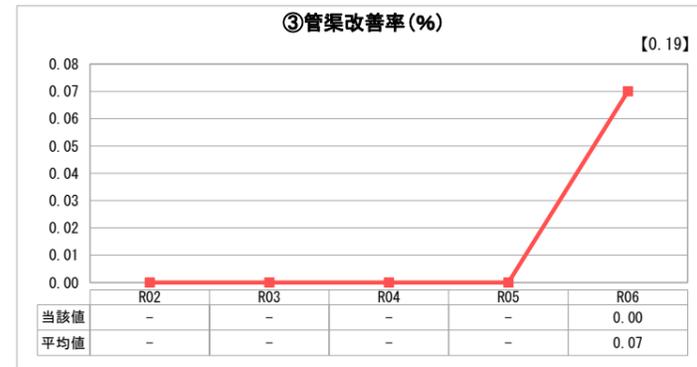
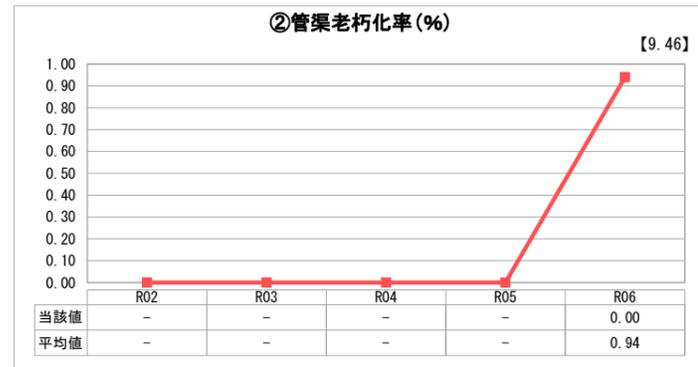
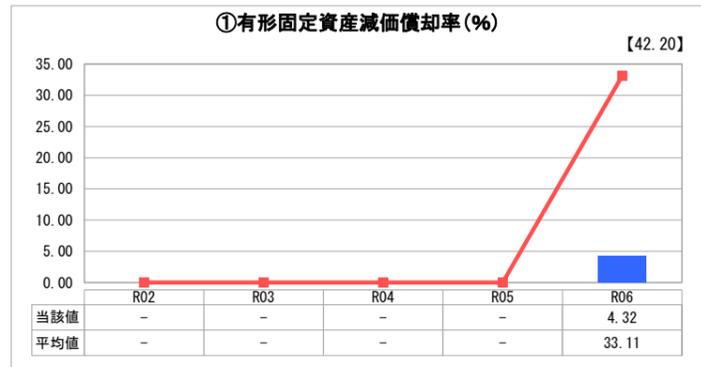
**グラフ凡例**

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本町下水道事業は令和6年度に地方公営企業法を適用し、公営企業会計に移行した。本表は地方公営企業法適用後初年度の経営比較分析表である。

- ①について  
経常収支比率は100%を上回っており、累積欠損も生じていないが、本町は汚水処理経費に対する使用料収入を繰入金で補っている状況である。
- ③について  
流動比率は100%を下回っているため資金繰りに注意する必要がある。
- ④について  
企業債残高対事業規模比率は類似市町村より低い数値となっている。
- ⑤⑥について  
汚水処理費が高いため汚水処理原価も高く、経費回収率は100%を下回っている。
- ⑧について  
水洗化率は平均を上回る水準を維持しており、公共用水域の水質保全や使用料収入の安定した財源確保に繋がっている。

### 2. 老朽化の状況について

平成28年度に策定したストックマネジメント計画を令和3年度に改定した。令和4年度以降も計画に基づき、長期的な視点で下水道施設全体の老朽化の進展状況を考慮しながら調査・点検及び改築・更新を行っていく。

## 全体総括

平成2年度の早島処理分区の供用開始から30年以上が経過し、今後は維持管理が主な支出となってくるため、計画的な施設管理が必要である。下水道施設の長寿命化対策事業、節水機器の普及に伴う汚水処理水量の減少に伴う使用料収入の低下、一般会計からの繰入金等の課題があり、下水道事業の健全な財政運営を図るためにも、使用料の改定を検討しているところである。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。